

千年の時を越える
宮司 武部源蔵に託された思い

日本最古の天満宮

日本三大歌舞伎「菅原伝授手習鑑」に登場する武部源蔵は、生身天満宮最初の宮司です。もう、千年以上も昔のこと。現在の宮司は三十八代目。今も武部の姓を継ぎ、生身天満宮をお守りしています。「天神さん」と親しまれる天満宮は、全国に約一万二千社あり、菅原道真公をお祀りしています。その天満宮の中で、菅原道真公が生きておられる時からお祀りしたのは、唯一生身天満宮だけです。これが、日本最古の生身（いきみ）天満宮と称される由来です。

延喜元年（901年）、菅原道真公は太宰府に左遷を命ぜられました。当時、京都・園部の役人であった源蔵は、菅公から八男の慶能君をかまひ育てるように頼まれました。引き受けた源蔵は、園部の地で慶能君と共に菅公の無事の帰りを待つこと

となります。

源蔵は、ひそかに祠を建て、自ら彫った菅公の御木像を安置し、生祠（いきほこら）としてお祀りします。菅公と仰ぎ、日夜ご安泰を祈り崇敬の誠を尽くしました。しかしその甲斐なく2

年後、菅公は太宰府で死亡することになります。それから源蔵は、この生祠を霊廟として途絶えることなく礼拝しました。後、神社と改め生身（いきみ）天満宮と称し、千年の時を越えて現在に至ります。

TV・新聞で紹介全国的な人気のお守り「天晴れる」

しごとのお守り「天晴れる」は、「天まで晴れわたる」

爽快な人生を送れますように願いを込めたお守りです。「天晴れる」を受けるため、全国各地からの参拝が跡を絶ちません。また、手作りのとんぼ玉にちりめん製の紐を付けた、色柄が全て違う、世界にひとつだけの「とんぼ玉合格お守り」。こちらも多くの受験生から高い人気を集めています。



春は雪の梅、秋は紅葉も楽しめます。

試験日の朝戴くご神徳
合格梅

「合格梅」は、境内産の梅で神職が手作りしたものです。

「心願成就」の祈りを込めてご祈禱を行い、お祓いをして

います。収穫量に左右され数量は限定ですが合格祈願のご祈禱やお守りを受けられた方に無料で差し上げています。「上の子が「合格梅」を戴いたお陰で試験に受かったんです。ぜひ下の子の分も戴きたくて。」など、遠方からわざわざお参りされる方も多いため、「合格梅」をお渡しする際には、「試験日当日の朝に戴いて下さい。」とご案内しています。



歌舞伎役者
市川亀治郎氏も受けられた
しごとのお守り
天晴れる

世界にたったひとつの
とんぼ玉合格お守り



生身天満宮 検索

生身天満宮公式Facebookでも最新情報をお届けしています。
<http://www.facebook.com/ikimitenmangu>

生身天満宮社務所へのお問い合わせ
0771-62-0535

団体自由参拝

予約頂ければ、由緒説明。
社報・観光リーフレット授与。

団体正式参拝

要予約。本殿にてお祓いを
受け、ご代表より玉串奉典。
由緒説明。
団体各位に生身天満宮御神札
(一般初穂料 800 円)・由緒
略記、他授与。
所要時間：20～30分
初穂料：お心持ち

所蔵指定文化財 特別観賞

個別対応可、要相談。

女子憧れのパワースポット 美人祈願の神様 弁天さん

境内の厳島神社では、毎年8月1日夕刻に例祭の弁天祭りを齋行。氏子様手作りの行灯で万灯会を開催。夜店も出されて賑わいます。勝運、芸能、女性の守護神ほか、ご神徳多大な神様です。



女子が
お詣りすると
美人になると
有名です

境内は文化財環境保全地区に指定

生身天満宮には、歴史的・学術的価値が高いとして、京都府指定有形文化財・京都府登録有形文化財に登録された建造物や宝物が現存しています。

